

コード	30102
作成年度	21年度

基本事業評価表

基本事業名称	活動基盤の整備
--------	---------

総合計画の位置付け	
政策名称	誰もが安心できる保健・医療・福祉の充実
施策名称	健康を守りつくる保健・医療の充実

課コード	111	関係課名	こども課
主管課名	健康保険課		

基本事業の目的

町民の健康相談・健康教育及び診査を行い、健康の維持増進を図ることを目的に実施。

基本事業の成果

成果指標名称 1	年間開設日数	成果指標名称 2	年間利用者数
成果指標の積算根拠	年間開設日数/年間開設予定日数	成果指標の積算根拠	利用者数(実数)/利用者数(目標)
目標達成年度	平成21年度	目標達成年度	平成21年度
目標達成数値	100%	目標達成数値	3000

年 度		H17	H18	H19	H20	H21		
成果指標1	目標 A	日	—	244	243	243	241	
	実績 B	日	—	242	243	243		
	達成率 B/A	%	—	99.2	100.0	100.0		
成果指標2	目標 A	単位	人	—	5,000	5,000	3,000	3,000
	実績 B	人	—	2,650	6,834	1,267		
	達成率 B/A	%	—	53.0	136.7	42.2		

1次評価	現状	保健師を本庁に一括配置し、事業の見直しを行ったことにより、各保健センターで実施する保健事業が減少している。そのような中で、有川の施設は、子育て支援センターを併設したことにより、育児支援を行う活動拠点の場として活用が図られているが、奈良尾の施設は、利用者数の減少が顕著である。
	課題	配置体制・業務の見直しを進めたことにより、事業を実施する施設としての活用も減っており、施設の目的変更も含めた見直しが必要。またその上で、健康づくりの拠点となる施設のあり方を検討し、整備計画を図る必要がある。
	改善	関係各課と施設の利用計画の策定を図り、必要があれば、施設の目的変更を行う。その上で、健康増進施設の整備計画の策定に着手する。
2次評価	健康づくりの拠点となるべく施設整備は、既存の施設の有効活用を図ることにより充実させていくこと。また子育て支援センターの機能を持つことにより、複合的な活動拠点として住民の利便性が高い施設利用へと転換していくこと。	
住民等の意見		
町の対応		

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。